



本村幼稚園 9月の園だより

令和5年9月1日 港区立本村幼稚園長 山崎 高志

2学期は「人との関係」を活用した教育活動を進めていきます

園長 山崎 高志



本日、長い休みを終えて子供たちの元気な声が幼稚園に戻ってきました。今年もとにかく暑い夏でした。子供たちはどのような夏を過ごしたでしょうか。ぜひ、幼稚園に来た際に、様子を教えてください。例えば、夏休み前にお話しをさせていただきましたが、家族の一員として、何か一つお手伝いを続けることができた

でしょうか。もし、続けられたのであれば、夏休み限定ではなく、引き続き取り組ませてください。もし、途中で終わってしまっても、2学期から別のことを取り組ませるとよいです。

さて、お手伝いに限らず、子供にしてほしい行動があるとき皆さんのご家庭ではどうされているでしょうか。こういう場合、ご褒美をあげるという方法を使う方が多いと思いますが、間違ったご褒美のあげ方をしてしまう親が少なくありません。

人の行動を変えたり、行動を意識したりするには、ご褒美を設定するとスムーズに進みやすいことが心理学的にも知られています。ただし、これには「人との関係」が不可欠です。その行動をしたらママやパパがすごく喜んだ、多くの人から褒められたなど、その時の周りの人との関係で後の行動が変わります。ですから、ご褒美も「公園でボール遊びをする」のような親子が一緒に楽しめるものにするのが大切です。そういうコミュニケーションがなく、欲しいものを買ってあげるなどモノだけをご褒美にすると、「餌」となってしまいます。最終的に目指すのは、子供が親に言われなくても自分で行動できるようになることです。小さいうちは自分から歯磨きができなくても、教えて習慣化することでできるようになります。ご褒美はそうなるための一つのきっかけです。できるようになってほしい行動だけに使うのが大切です。

2学期の幼稚園も子供たちにとって、ワクワクする行事や活動が目白押しです。そして、それら一つ一つをじっくり味わい、楽しむことで、子供たちの成長が一年の中で一番見られる時期です。

親子運動会や展覧会などの大きな行事に子供たちが意欲的に取り組むことができるよう、私たちは「人との関係」を活用した支援をしております。その学びの過程で、チャレンジする勇気を持ち、子供たち自らできることを増やして多様な力が伸びるように2学期の教育活動を進めてまいります。今学期も保護者、地域の皆様のご理解、ご協力をお願いします。